

別紙 自由記述 問10 「SDGsに関してセミナーやワークショップなど、市に行ってほしいこと」

	性別	年代	居住地区	ご意見
1	女性	20歳代	影森地区	どんな取り組みをしているのか、市のサイトのわかりやすい場所に掲げて周知していただくと関心をもってもらえるのではないかと思います。
2	女性	60歳代	原谷地区	今だに若者の都会離れはあると思います。安定した職業に就けるよう、企業誘致をし、もっと市が若者に対して優しい市であり、活性化したいものです。
3	男性	60歳代	吉田地区	何もいない
4	男性	70歳代	原谷地区	市で研修をお願いしたい
5	女性	30歳代	中央地区	もっとLGBTに関して。パートナーシップとか。
6	女性	70歳代	影森地区	当面はコロナ感染を落ち着かせることでしょうかから、人あつめ的なところは控えてほしい気がします。やらなければならない…という強制的な感じであるとまずいかな？と考えます。あまり特別な事をやり始めるというのではなくて、たとえば貧困をなくすとしたら、安定した収入を得られるような(パートでも可)仕事のお世話をすることでしょか？背のびをするのではなくて、小さな事から地道にやるのが大切かと。田舎は田舎の良さを大切にしながら生活することで、さほど大ごとを考えずともSDGsの実現ってできるでしょ。と思う。
7	女性	30歳代	中央地区	セミナー、ワークショップを市でどんどんやってほしい。
8	男性	60歳代	中央地区	1)情報インフレの整備、2)情報の入手が出来ないシニア対策への仕組みづくり、3)役所行政の窓口のタテ割りをなくす。もっと住民目線の窓口の設置。役所職員が多すぎる(無駄)
9	女性	30歳代	原谷地区	SDGs活動で有名な方の講演会やパレードを行う。
10	女性	50歳代	高篠地区	SDGsのためにできることのポスターや説明会などを開催してもらいたい。広く認知度を高めるべきだと思います。
11	男性	50歳代	影森地区	年配の方にもよく知ってもらいたい課題なので、SDGsの意味をわかりやすく説明してもらいたい。
12	女性	70歳代	原谷地区	言葉を聞いた事も意味もわからないので書くことが出来ません。
13	男性	40歳代	影森地区	市で取り組んでいる事を市民に知ってもらえる情報発信をしてほしいと思います。
14	男性	50歳代	中央地区	SDGsは表向き良いことを言っていますが最終的には富裕層の利益のためだと思います。個別の取り組みは必要なものが多いですがSDGsには賛同しません。
15	男性	70歳代	大滝地区	国連が定めたからとSDGsなどと急にマスコミ等で騒ぎたてているが、学校教育においては環境教育をして20年も前から取り組み、「環境にやさしい生活」の実践として、 unnecessaryな電気機器のスイッチを切るとか、ゴミの3Rとかを教育し、実践することを促してきた。秩父市においても環境立市秩父市を掲げ、再生可能エネルギーの活用を図って来たと思う。こうした経緯をしっかりと踏まえ、SDGsに取り組んでもらいたい。正しく持続的にして効果的な取り組みとなり、秩父市を持続可能な脱炭素シティ「こうしてこそ」に造り上げるものと考えている。
16	男性	40歳代	大滝地区	秩父市に特に関係性の高い項目をわかりやすく周知する機会がほしい。全項目だと実感がわかないものもあるので、きっかけとして身近な問題から認識を広げてほしい。
17	男性	20歳代	影森地区	市内の学校等で保護者も参加できるセミナーを開くと市民の意識も高まるのではないかと思います。
18	女性	70歳代	中央地区	SDGsを知らないのにセミナーやワークショップなど市に行ってほしいことなんてわからないと思います。
19	女性	40歳代	大滝地区	SDGsの目標の実現を意識した料理教室や手芸・工作教室など。
20	女性	70歳代	吉田地区	自分の小さな行動が社会や地球をより良くすると思うので、自分の意見や思想と対立する人とも手を取り合えるようなイベント(セミナーより、ゲーム!)があったらいいですね。生命ある者(植物や動物も)には生まれつきの不公平(障がいなど)はあるが個性なので差別するものではなく共存共栄のために手を貸し、助けられ、生きていこうと努力していきたいです。
21	男性	70歳代	吉田地区	セミナーを行って欲しい。議員さん、市の職員が理解し、職務に当たっているのですか？まずお聞きしたい。同じ質問を議員さん、職員さんに行い、2000人の情報と共に発表して欲しい。
22	女性	70歳代	吉田地区	むずかしいことばかりで何もわかりません。
23	女性	70歳代	中央地区	SDGsな社会をめざす。日常生活に具体的に取り入れる方法がよくわからない(気持ちがあっても)。問8、17のどんな目標をもってどんなことを私達がしたら良いか、協力する気持ちがあっても良くわからない。我家ではゴミの分別くらいかな。
24	男性		尾田蒔地区	SDGsに対しての教育や認識向上
25	女性	70歳代	尾田蒔地区	広報の原因でSDGsを知らない。市民にわかるよう説明すべきである。SDGsでなく日本語でわかりやすく市民に説明すること。
26	女性	60歳代	影森地区	「違い」と「平等」を混同して考えられることが多い。特にジェンダーではそのように思われる。

27	女性	70歳代	中央地区	行政に示してもらえれば、出来るかぎり協力したい。
28	女性	20歳代	中央地区	言葉の意味がわからないのでまずSDGsとは何なのか、何のためのものなのかわかるようにしてほしい。わからなければセミナーやワークショップに参加しようとも思わないため。
29	男性	50歳代	中央地区	目標達成するための充実した補助金制度の確立
30	女性	60歳代	中央地区	講演会を考えていただけたらと思います。①岩立京子様 NHK教育テレビ「すくすく子育て」助言者の方。②高橋暁子様 ITジャーナリスト。SNSや(情報リテラシー)が専門の方。
31	女性	40歳代	中央地区	規格外品や賞味期限や消費期限の近い品の販売会
32	男性	60歳代	原谷地区	SDGs 言葉を聞いたことがないのでご自由にお書きくださいと言われても書けないでしよ。
33	男性	40歳代	中央地区	SDGsが身近に感じられるようにセミナー、ワークショップを定期的で開催してほしいです。
34	女性	30歳代	中央地区	秩父市としてSDGsを行っている事をまずは市民に知らせていただきたいです。
35	女性	70歳代	中央地区	空き家をもっと利用すべきです
36	男性	70歳代	中央地区	まず各個人の行動に変化を求める施策をしてください。
37	男性	60歳代	吉田地区	超高齢化社会が進展する中で、若年層(特に義務教育の時により教育)と高齢者への教育が必要
38	女性	70歳代	大滝地区	山々の木、杉、ヒノキなどの活用を。木をむだにしないようにしてください。
39	女性	70歳代	中央地区	SDGsについては知らないので調べてみましたがよくわかりませんのでセミナーなどあるといいですね。
40	男性	40歳代	原谷地区	小学生への教育
41	男性	70歳代	中央地区	セミナー等行ってほしい
42	男性	60歳代	影森地区	セミナーなどを実施して市民が参加できる機会を増やしていけば色々な方法で色々な分野で努力解決していけるのではと思います。
43	女性	70歳代	中央地区	問7、8、9について何かすごく大きな事考えなければいけないという感じであまり答えが見つからない。自分は身近な事からコツコツとです。一人一人のいろいろな考え方があるので何でも良いので計画してもらえたら自分で参加したい時参加する。
44	女性	60歳代	影森地区	家にある不用品などで使える物をどうにかできないか？秩父は山が多いが手入れが行き届いていないように思います。温暖化など気候変動対策として山や木の手入れはとても大切だと思います。
45	女性	50歳代	高篠地区	自然の豊かさを大切にしてほしい(秩父の魅力)、除草剤の規制(陸も川も海もダメにしてしまう)、下水道設備のない地域は浄化槽を積極的に設置、企業の誘致(若者が秩父を離れて帰ってこない)、新築住宅の太陽光発電設置義務化、不用の大型家具を有料でよいので引き取り処分するシステムがほしい。ゴミを少量でもいつでも出しにいける場所がほしい。森林の整備をしてほしい(災害から守られることにつながると思う)
46	男性	70歳代	吉田地区	略語だけでなく分かりやすいように説明必要です
47		40歳代	中央地区	SDGs各目標の詳しいセミナーやワークショップなどを開催してYoutubeなどで現地に行けなくても参加できるようになったらいい。子どもも高齢者も理解しやすい内容のものだとい。秩父市ができる(やろうとしている)SDGs目標は何なのか市民に伝える事は必要。(そのために市民ができる事が何なのか知る事も必要)
48	男性	60歳代	影森地区	市として取り組むことや方向性を明確に示す。成果が見えるイベントの開催など。
49	男性	30歳代	影森地区	何でもかんでもSDGsを取り入れたSDGs商法的なことはやってほしくない。自由参加ややらなくてもその人々が炎上しなければやってほしい。
50	女性	20歳代	尾田蒔地区	もし行うのであれば、人々にとって身近な内容(再生可能エネルギーの利用)(健康でいること)(責任をもって消費すること)などがいいと思う。
51	男性	40歳代	中央地区	まずはとにかく少子化についてもっと真剣に取り組むべき。そして、質の高い教育をしなければ何も変わらない。外部の先生などを呼んでプロに教えてもらうワークショップなりを市が開催して底上げすべき。(定期的に)学童も高すぎ。横瀬を見習ってほしい。子どもに優しくない。秩父にいても何のともないと思わせる事がもう少子化につながると思う。学びたい子にはすべて学ばせるべき。このままでは秩父に未来なんか無い。
52	男性	40歳代	中央地区	障害者のため知識がありません。
53	男性	40歳代	高篠地区	川口市でSDGsに理解を深めるイベントが開催(9/18、9/19)されている。それを秩父市でも検討してください。
54	女性	40歳代	中央地区	この頃、SDGsという言葉をよく耳にしますが…わかりにくいと思います。以前よりある日本人のもったいない精神や、子どもの頃に学校で学ぶ道徳教育に力を入れていけば、自然と身につくのではないのでしょうか。
55	女性	30歳代	中央地区	食べ物を捨てているとよく聞きますが、作りすぎている事にはふれてないように思います。はやりばかりで、本当においしい物がなくなっているように思います。なるべく地産地消し、輸送コストも減らし、おいしい日本の物が食べたいです。

56	女性	50歳代	中央地区	ごみ処理施設について…他の自治体ではごみの分別についてもっと細かく決まりがありますが、秩父市では燃えるものは燃やしちゃうというザックリとした分別しかしていないのを残念に思います。CO2の削減の事を考えた時にリサイクルのサイクルの中に組み込めるものをもっと丁寧にひろいあげたり、そのために動ける人材を活用・育成する事を考えてほしいと思います。東京都港区はプラごみ全般を「資源プラスチック」として資源回収している。
57	女性	50歳代	中央地区	・環境について、秩父市の現状と国や県の対応などについて学びたい。・コミュニティのような年齢を問わず趣味、資格などほしい情報の公表ができるような場所などがもっとあればよいと思う(コロナ中でもできるようなこと)。・できることなら、今回のように新型コロナウイルスについてなど病気に対する知識をもらいたい。
58		50歳代	中央地区	高齢者もセミナー等の参加対象とするならば送迎の方法を考えて頂きたい。歩いていける公民館と思う方もいるでしょうが、外に出たい。新しいことを知りたいと思っっている方に参加しやすい方法を考えてください。
59	女性	50歳代	高篠地区	誰にでも、すぐに実現可能な取り組みを高齢者にもわかりやすく指示し、広めてほしい。
60	男性	40歳代	影森地区	市には地方創生の観点から動いてほしい。SDGsにはどれも必要な事が盛り込まれているが、国には国の地方自治体には地方自治体の役割があるように感じる。SDGsに関しては言葉として知っていても身近な具体性をもって何をすべきかを理解されている方が少なく感じる。自分達でも生活の中でSDGsに取り組める事の周知をし、協力を求めるべきと思う。循環型社会を実現するために、生活の中での分別リサイクル等のちょっとした事からすべきかと思う。その中で関心を持たれた方のためにセミナーやワークショップ等を行い知識ややるべき事を広げる下支えする事を行ってほしい。あまり大きすぎる事を掲げてもついてこれない人がでるよりも身近な事から働きかけて関心を得る事からお願いしたいと思います。循環型社会を進め、地方創生を進めていただきたい。
61	女性	50歳代	原谷地区	観光地として発展していくためのセミナーやワークショップ。草だらけの使っていない畑の活用法。
62	女性	60歳代	原谷地区	市の健康診断では、塩分摂取量を測って減塩の促進をしていますが、なかなか一般的には減塩など浸透していないのが現状だと思います。厚生労働省は高血圧患者には1日6gを推奨し、WHOでは一般成人に対して1日5g未満を推奨しているにも係らず、現実にはほとんどの人が当たり前のように過剰摂取しています。デイサービス等の老人施設でも同じです。専門家さえも過剰摂取を勧める方もいらっしゃいました。ですが、少しでも成人病患者を減らし、それこそ持続可能な社会を実現させるためには「減塩」は大事な課題だと思います。なぜ減塩にしなければならないのか、どうすれば実現できるのか…について、一般市民、専門家に向けてのセミナーやワークショップをお願いしたいと思います。
63	男性	50歳代	中央地区	ゴミの分別の講習が教育の徹底。リチウム電池やスプレー缶でのごみ収集車やごみ処理場の火災は地域に悪影響がおこる。ポイ捨ての禁止と分別は重要なSDGs(海河の汚染、土壌汚染)
64	女性	70歳代	久那地区	食品、スーパーなどの売れ残り品の消費ルートを作る。市からのドクター育成。リサイクル、クリーンセンター等からの可能なリサイクルで「とく」を大切に。
65	男性	50歳代	高篠地区	再生可能エネルギーでの太陽光パネルは自然破壊になっている場所も多いので気をつけてほしい。空き家の有効を市(秩父市)で考えてほしい。風力発電を考えてほしい。秩父の木材を使用した家具などセミナー、ワークショップ。
66	男性	60歳代	高篠地区	市で行って欲しいことは、上の問9のすべて該当すると思います。しかし、知識の啓蒙・啓発にとどまっていればその後の進展は期待できません。できれば「～すること」という項目の達成のためには「たとえば……という方策がある」という具体的な情報を提供してほしいです。
67	女性	70歳代	中央地区	学校教育や職場でSDGsの知識を得る機会が無い人にとっては、自ら関心を持たない限りよくわからないことだと思う。SDGsとはなにか、わかりやすく、繰り返し啓蒙することがスタートラインではないか。17ゴールを言葉で知ったとしても、日々の暮らしに落とし込み、実践することは難しい。国、自治体、企業、組織で行うこと、個人でできること、なるほど、そういうことならできると関心を持てるような機会が増えれば広がるのではないか。自然豊かな秩父の環境を守る取り組みなら参加しやすいと思う。
68	女性	10歳代	影森地区	貧困などで困っている人への支援など(食べ物等)
69	女性	70歳代	尾田蒔地区	SDGsに貸しては説明文をわかりやすく複数回広報に掲載していただけたらありがたいです。たとえば「SDGs(エスディー・ジーズ)とは…」と見出しを太字でみやすく書いてください。
70	女性	60歳代	中央地区	SDGs、持続可能な17の目標くらいはわかるが、なかなかくわしくはわからない人が多いと思います。市報などで高齢者にわかるような言葉を使い、ひとつずつの目標をわかりやすく解説していただけたらと思います。

71	男性	60歳代	中央地区	山や川の整備。積極手に動いたほうがいい。あまりにも山があふれている。
72	女性	50歳代	中央地区	税金を上手に使ってください！！
73	男性	50歳代	影森地区	SDGsはそんなに大切な事なのか？アメリカはあまりさわいでいないと聞いた事がある。
74	女性	40歳代	中央地区	教育の一つとして、子どもたちにSDGsの事を知ってもらうような取り組みをしてほしいです。
75	女性	70歳代	大田地区	落ちこぼれの学生に無理のないあたたかい教育や話し相手を。でも手が足りないのが現実ですね。
76	男性	60歳代	原谷地区	17項目ある内容に個人としてどう対応できるのか。話を聞きたいと思います。数回にわけて聞く機会を設けていただければいいと思います。子ども達でさえSDGsの言葉を知っているのですから大人として子ども達にどういう取り組みがあるのかなど話せるよう勉強したいです。
77	女性	70歳代	原谷地区	昔、合角ダムのところでやっていた、バイオマスを進めて欲しい!!
78	女性	50歳代	吉田地区	地域でのボランティア活動、保育・子育ての充実
79	男性	40歳代	中央地区	わかりません
80	女性	30歳代	高篠地区	SDGsについて、なんとなく知っている人は多いと思うが、実際に個人、企業担当単位で何ができるか？を認識している人は少ないと思うので、広報誌やセミナー、学校の授業等で広めて、まずは興味を持たせてほしい。そのうえで、空き地や空き家を利用した農業、貸し出し。リノベーションや太陽光発電の補助拡大など、個人で取り組みやすいようになってほしい。
81	男性	70歳代	中央地区	特にありません。
82	女性	50歳代	尾田蔭地区	市が主体となって行うのではなく、他に主体となる者を支援すべきである。
83	女性	40歳代	中央地区	特になし
84	男性	50歳代	原谷地区	SDGsに取り込む姿勢は必要だが、何が地方自治体にとって重要なのかを考えて頂きたい。
85	女性	30歳代	中央地区	親子で参加できるもの。あとはいろんな世代が参加できるもの。体験型などの楽しんで学べるもの。
86	女性	40歳代	中央地区	SDGsというと大抵の人はリサイクル等をイメージする印象があるので、それだけではないと言うことを伝える対策を検討して頂けると良いと思います。
87	男性	50歳代	久那地区	特にありません
88	女性	40歳代	中央地区	秩父市でも保育士の資格を取れるような機関を作っていただきたいです。介護士のように、保育士ももっと身近なところで資格が取れるようになってほしいです。
89	男性	20歳代	原谷地区	子供向け、大人向け等様々な年齢層に対してセミナーなど行って欲しいです。
90	男性	60歳代	荒川地区	ない
91	男性	60歳代	中央地区	セミナーの的確な回数の実施。
92	男性	50歳代	大田地区	ジェンダー、差別など無いようにするもの
93	女性	50歳代	中央地区	SDGsとか、ワークショップとかセミナーという前に、鬱蒼としている山を景観のいい山にできる取り組み。木材の有効利用。陸の孤島から脱出する為に交通網の整備。若い人たちが住める用に企業有地。秩父が1番取り組まなければならない事ではないでしょうか。どんどん過疎化し、近親に近い結婚で障害者が増え、減ってしまうと思いますが。
94	男性	60歳代	原谷地区	早急なsdgsの施策は実施すべきではない。
95	女性	40歳代	中央地区	秩父市として、SDGsに関する目標を年度ごとに3つ示し、一定の協力者に対し、市内通貨や有料ゴミ袋支給を行う取り組みがあると良いと思います。また、年度ごとに目標達成状況と現在地を発表し市民意識を、高めてほしいです。
96	男性	50歳代	影森地区	大企業が目を向けるような市にしていきたい
97	男性	20歳代	中央地区	学校での特別授業を行い、学生たちに理解を促す。